

目次

1. Flash 概要とインターフェイス 1	6. シェイプトゥイーン..... 26
Flash バージョン..... 1	シェイプトゥイーンの対象..... 26
Flash Player..... 1	シェイプトゥイーンでできる動作の種類..... 26
ワークフロー 2	シェイプトゥイーンの手順..... 26
ドキュメントウィンドウを開く 3	シェイプヒント 28
Flash インターフェイス..... 5	シェイプヒントの削除 29
2. 再生とパブリッシュ..... 9	7. モーショントゥイーン 30
再生プレビュー (プレイバック)..... 9	モーショントゥイーンの対象 30
ムービープレビュー 10	モーショントゥイーンでできる動作の種類.. 30
シーンプレビュー 11	シンボル作成とインスタンス 30
パブリッシュプレビュー 11	シンボルに変換 36
書き出しと利用方法..... 12	モーショントゥイーンの手順..... 37
3. ツールパネル 14	アルファ 41
図形描画ツール 14	変形 43
選択や移動..... 14	8. はねるボール 45
[プリミティブ] ツールで図形を描画..... 17	球体の描画 45
線を描画するツール..... 18	キーフレームの自動追加..... 46
面 (塗り) を描画するツール..... 19	ガイドレイヤー 47
その他の便利なツール..... 19	ガイドを非表示..... 48
[テキスト] ツール..... 20	オニオンスキン 48
4. フレームの種類と操作 22	イージング 49
空白キーフレーム [F7] キー..... 22	9. レイヤー 50
キーフレーム [F6] キー..... 22	背景画像 (グラデーション) の描画..... 50
中間フレーム [F5] キー..... 22	レイヤーをロック 51
フレームの削除 [Shift] + [F5] キー..... 23	レイヤーの追加 51
トゥイーン 23	タイミングをずらす 52
フレームの選択..... 23	その他の便利な機能..... 54
5. フレームアニメーション 24	10. タイムラインエフェクト 55
フレームアニメーションの手順..... 24	タイムラインエフェクトの作成..... 55
移動スピードの変更..... 25	タイムラインエフェクトの修正..... 56
11. Illustrator ファイルを活用..... 57	
	Illustrator オブジェクトをコピー & ペースト 57

1. Flash 概要とインターフェイス

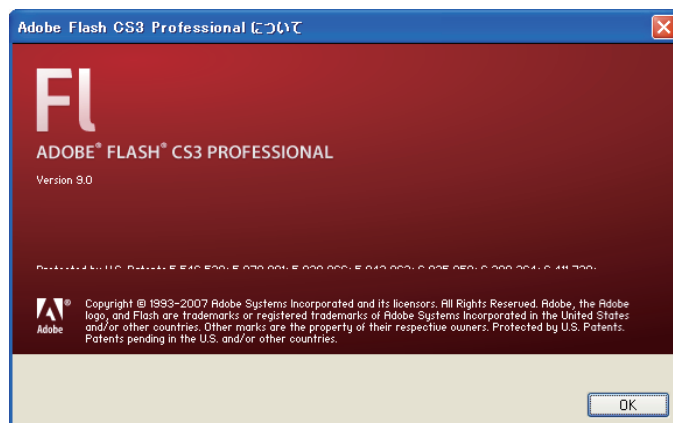
Flash バージョン

Flash は、グラフィックス、テキスト、オーディオ、ビデオを組み合わせ、Web コンテンツを作成、再生できるテクノロジーです。

ブラウザで再生するには、プラグインが必要です。

ブラウザ以外にも、携帯電話、PDA、デジタル家電などのデバイスのほか、PDF 書類内でも Flash コンテンツの再生がサポートされています。

バージョン	リリース年
Macromedia Flash 4	1999 年 7 月
Macromedia Flash 5	2000 年 10 月
Macromedia Flash MX	2002 年 3 月
Macromedia Flash MX 2004	2003 年 11 月
Macromedia Flash 8	2005 年 10 月
Adobe Flash CS3.	2007 年 7 月



Flash Player

Macromedia Flash Player の普及度は、全世界のインターネット接続可能なパソコンの 99.1% となっています。そのほか、多くのデジタルデバイス上に、Macromedia Flash Player はインストールされています。最新バージョンは 9 となります (2007 年 7 月現在)。

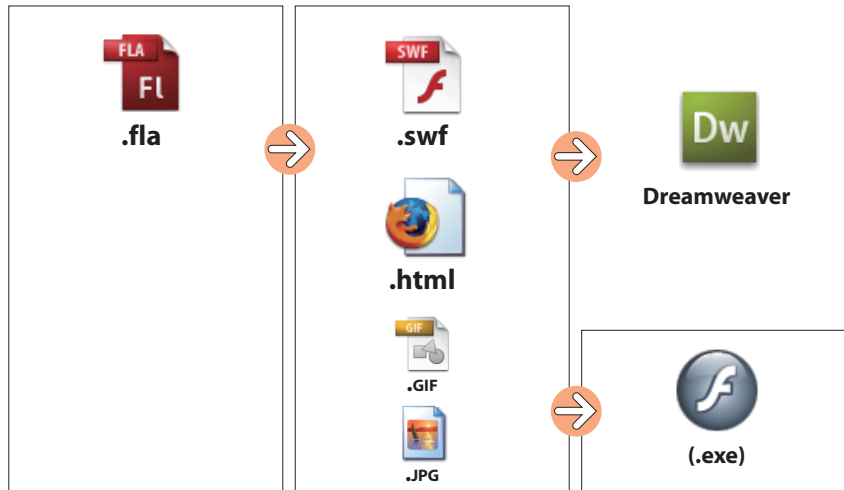
URL <http://www.adobe.com/jp/products/flashplayer/>

ワークフロー

ネイティブファイルである「.fla」(フラ・ファイル)として保存しながら作業を進めます。

Webで使用するためには、「.swf」(スイフ・ファイル)をパブリッシュ(書き出し)します。

パブリッシュの際に、html ファイルを書き出し、Dreamweaver などの Web オーサリングソフトで、サイト管理します。



swfの代替としてアニメーション GIF や JPEG 画像を、同時にパブリッシュしたり、swf をランタイムのアプリケーションに変換することができます。これらのファイルは保存した fla ファイルと同じ場所に、同じ名前で保存されます。

Dreamweaver でのサイト管理

サイト内では、アップロードしない修正用の「.fla」ファイルと、アップロードする「.swf」ファイルとは、別のフォルダで管理したいものです。ところが、Flash の初期設定では「.fla」ファイルと「.swf」ファイルは同じフォルダに保存されてしまいます。

Dreamweaver では、サイト全体をアップロードしたときに特定のフォルダや指定した拡張子のファイルのみ、アップロード対象外にする設定「クローク」という機能があります。Dreamweaver の [サイト定義] の [次で終わるファイルをクロークする] をオンにして、「.fla」を設定しておきましょう。

初期サイト定義では、[次で終わるファイルをクロークする] はチェックがオフになっています。

